

『環境にやさしい行動』のススメ vol.25

生活環境課 ☎ 42-2111



iNaturalist 使用イメージ ※画像は例です

これから暖かくなり、生物の活動が活発になってきます。皆さんも、町内を散策する機会が増え、見たことのない植物や生き物と出会うことがあるかもしれません。気になる植物や生き物を見つけたときは、スマートフォンアプリの「iNaturalist」を使ってみませんか？アプリを使うと、撮影した生き物や植物の名前が分かったり、見つけた生物をマップ上に登録して記録をつけることができます。もしかすると、町内ではまだ発見されていない希少な生物が近くにいるかもしれません。

スマートフォンアプリで自然をもっと身近に！

せん！
町は今後、アプリを活用した希少種保護や環境保全の施策に取り組んでいきます。

スマートフォンアプリ [iNaturalist]



Android 版



iOS 版

整理と収納

私は3年ほど前からセルフストレージ協会の事務局長を務めています。セルフストレージとは、自分の持ち物を、契約したコンテナ倉庫やトランクルームに自ら収納する仕組みです。業者に頼むのは違って、自分で出し入れするのが特

徴です。日本は、セルフストレージの利用者が少なく、アジアの中でもダントツに少ないです。この理由は、日本はこの家にも押し入れや倉庫がある家が多いのと、文化的にも「もったいない」という意識があるためとも言われています。欧米では押し入れなども少なく、ホームパーティーをするために家の中にいろいろ物を置かない傾向があります。私は日本人なので家にも自分の部屋にも物がたくさんあり、それが落ち着きません。しかし、私にとって思

いのある物でも、家族にとってはガラクタかもしれません。毎日1個物が増えれば、1年で365個物が増えてしまいます。コロナ禍で在宅時間も増えたので、もっと整理と収納の工夫をしようと思っ

ふるさとへの

風だより



在京金ケ崎人会
おいかわ まなぶ
及川 学 さん
三ヶ尻出身、千葉市在住

断捨離、家じまい、ミニマリスト（最小限の持ち物で生活する主義の人）など、持っている物や家の中を整理する話題をよく聞くようになりまして。首都圏などに住む方にとって、生活空間の確保や不要物の処分は大きな課題です。在宅勤務で家の仕事スペースが必要になった人も増えました。

私は3年ほど前からセルフストレージ協会の事務局長を務めています。セルフストレージとは、自分の持ち物を、契約したコンテナ倉庫やトランクルームに自ら収納する仕組みです。業者に頼むのは違って、自分で出し入れするのが特

子育て支援課
金ケ崎町西根樋水 53



☎ 44-4611 FAX 44-4337

e-mail : kosodate@town.kanegasaki.wate.jp



子育て広場

子育て支援課からのお知らせ

5月5日～5月11日は児童福祉週間

子どもや家庭、子どもの健全な成長について、国民全体で考えることを目的に毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を児童福祉週間と定めています。次代を担う子どもたちの健

在宅子育て応援金の継続申請手続き

在宅子育て応援金は、昨年度に給付を受けていた人でも、本年度に改めて申請手続きが必要です。昨年度に給付を受けている人には申請書を送付しています。該当する場合は期限までに申請書を提出してください。

子育て情報ガイドを活用ください

町内の子育て情報をまとめた「子育て情報ガイド」を母子健康手帳交付時や転入した子育て世帯に配布しています。情報ガイドは、妊娠から出産、幼稚園・保育所等に関して、小学校入学までの流れなど、子どもの成長に合わせた時系列で必要な情報を紹介しています。医療費助成や児童手当制度などの子育て世代のための情報も幅広く掲載しています。町ホームページでも閲覧でき、新しい情報が追加されるたびに更新してあります。ぜひご覧ください。

町立図書館

金ケ崎町西根西地藏野 5

☎ 41-1900 FAX 44-5661

開館時間：10：00～19：00

※開館日・時間変更の場合あり

図書館だより

図書館からのお知らせ

information

▶企画展「金ケ崎発 薬草酒」

町内で酒造場を立ち上げた「金ケ崎薬草酒造」。その経営理念や商品を紹介するとともに、お酒の原材料であるハーブに関連する本を展示。

■ピックアップ「魅惑の天体 ブラックホール」

国立天文台水沢の本間希樹所長やブラックホール・宇宙の本などととも、昨年度開催された本間所長のトークイベントの様も展示。

■平谷美樹「図書館小説」

町民による映画化が決定し今年1月から撮影が始まった、平谷美樹さんによる『図書館小説』。希望者は『図書館小説』3部作の閲覧もできます。

■特別展示「桑島法子 朗読夜」

■マチツナグ棚「ヘラルボニーの物語」

☆児童書コーナー

「えいごでよう！ エリック・カール」

■期間 9月29日(木)まで

■場所 児童書コーナー-外国語の絵本

「はらぺこあおむし」で有名な絵本作家エリック・カール。金ケ崎町の友好姉妹都市であるアメリカのアマースト町に彼の美術館があることから、当館ではエリック・カールの英語の絵本を展示しています。色鮮やかな絵と英語の響きをお楽しみください。

